

GMO CLOUD

証券コード 3788

2020年 第2四半期

決算説明資料

免責事項

- 本資料の内容は、作成日時点において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者がその他の目的で公開または利用することはできません。

目次

1. GMOクラウド会社概要
2. 2020年 第2四半期決算概要
3. 事業概況
 1. クラウド・ホスティング事業
 2. セキュリティ事業
 3. ソリューション事業

1. GMOクラウド会社概要

GMOクラウド会社概要

会社名	GMOクラウド株式会社
証券コード	3788（東証一部）
設立	1997年5月 株式会社アイル
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	クラウド・ホスティング事業（クラウド、ホスティングサービス） セキュリティ事業（電子認証、企業向けID・パスワード管理サービス） ソリューション事業（IoT関連、O2Oアプリ、電子契約、ネットワークエンジン、 車両遠隔診断）
親会社	GMOインターネット株式会社（東証一部：9449）被持株比率51.8%※ ※2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	16社 連結14社(国内7社、海外7社) 非連結2社（2020年6月末現在）
従業員数	連結 945名（2020年6月末現在）

GMOクラウドの事業領域

インターネットの安全を支える

クラウド・ホスティング
事業

安全なクラウド基盤の提供

セキュリティ
事業

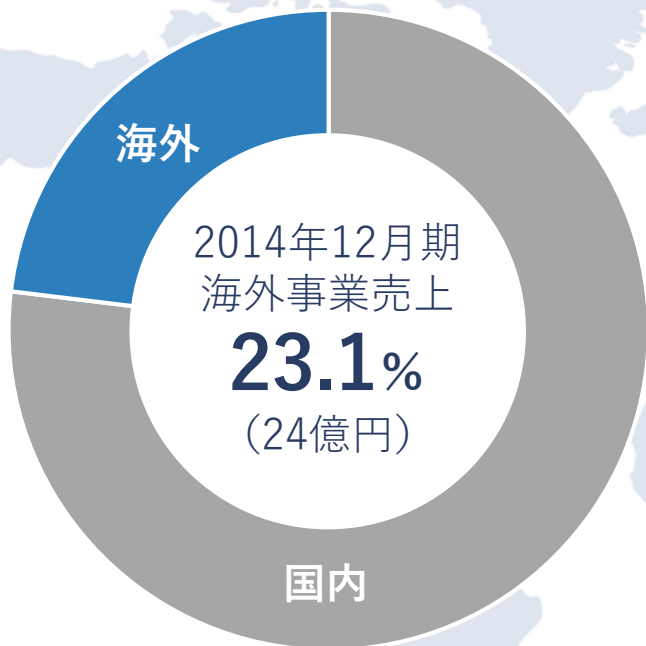
電子認証により、通信（取引）を守る
ID管理により、利用者の入り口を守る

企業のクラウド利用を支える・便利にする

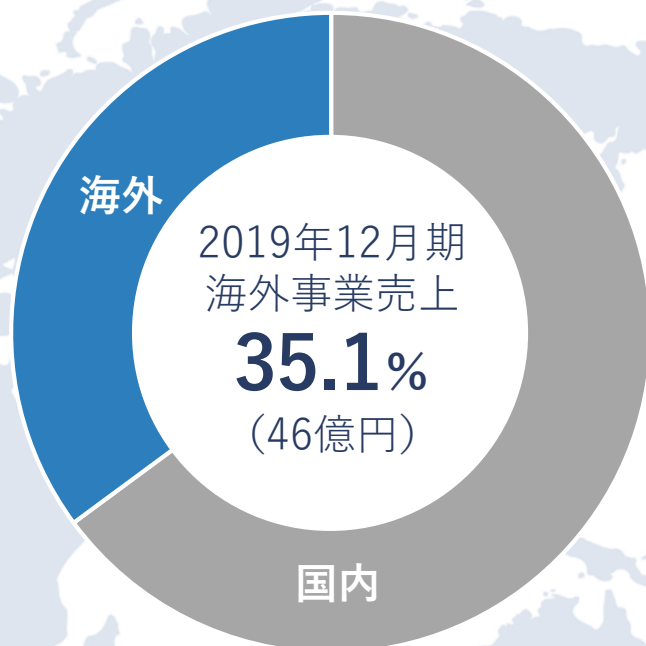
ソリューション
事業

「IoT関連」「O2Oアプリ」「電子契約」
「ネットワークエンジン」「車両遠隔診断」

グローバルで伸長する トラストサービス を軸に 社名をGMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社へ



連結売上高
104億円



連結売上高
131億円

約**39%**は
海外勤務者

2. 2020年 第2四半期決算概要

トピックス ハイライト

月間 **180** 万
を超える署名数を達成



電子印鑑ソリューションDSSの署名数が、
グローバルで月間180万署名を突破

サービス契約数が
急拡大

電子契約の電子署名・サインは
GMO 電子印鑑 Agree

電子契約サービス「GMO電子印鑑Agree」
の**契約数が急拡大**

2020年 第2四半期連結決算概要 [累計比較]

単位 百万円	2019年Q 2 実績	2020年Q 2 実績	前年同期比
売上高	6,462	6,781	+4.9%
営業利益	747	812	+8.7%
経常利益	753	922	+22.3%
親会社帰属利益	632	698	+10.4%

↑ 押し上げ要因

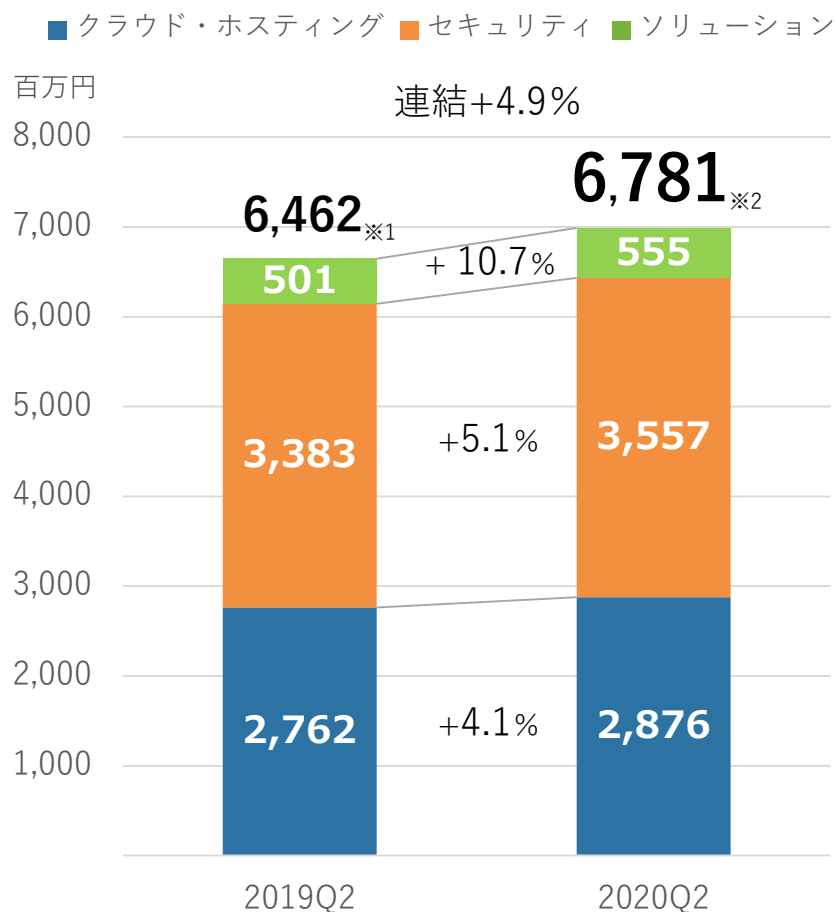
- セキュリティ事業が連結業績を牽引し増収増益
- クラウド・ホスティング事業のマネージドクラウド売上が好調に推移

↘ 押し下げ要因

- クラウド・ホスティング事業のマネージドクラウド開始で売上原価および人件費増加
- ソリューション事業「電子印鑑Agree」キャンペーン施策により費用増加

2020年 第2四半期連結決算概要 [累計比較]

セグメント別売上高 (セグメント間取引控除前)



※1 調整額としてセグメント間取引消去 185百万円

※2 調整額としてセグメント間取引消去 207百万円

クラウド・ホスティング事業

- ✓ マネージドクラウドサービス
「CloudCREW」の販売が好調に推移し増収

セキュリティ事業

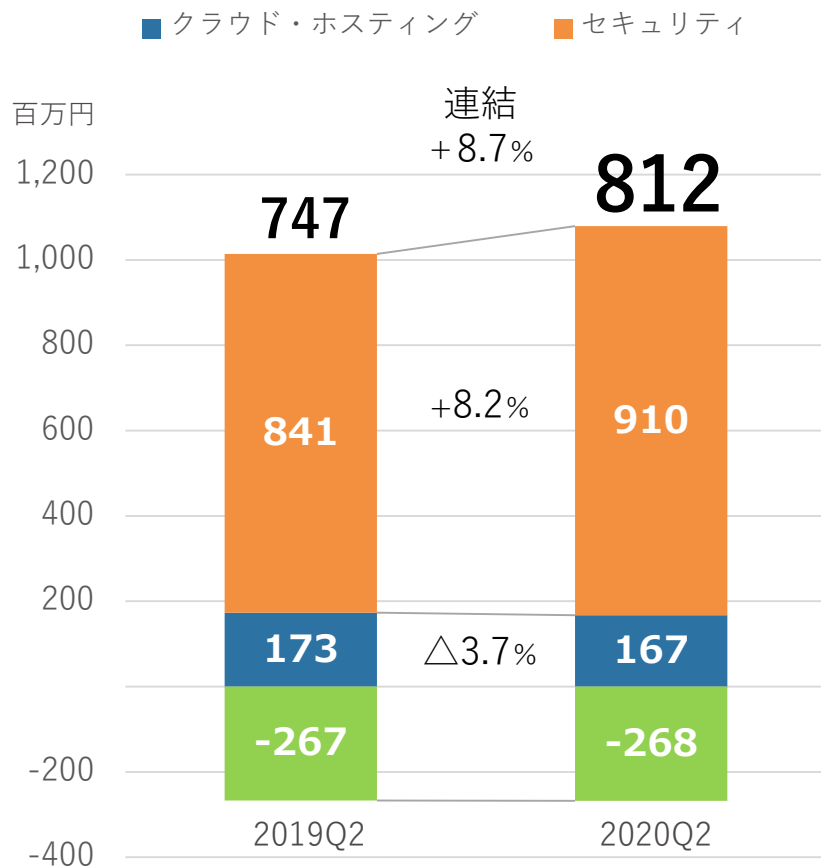
- ✓ 国内および欧州・米国での販売が堅調に推移し増収
- ✓ 主に国内において新型コロナウイルス感染症拡大により一部営業活動に影響

ソリューション事業

- ✓ 「電子印鑑Agree」の販売が好調に推移。
新型コロナウイルス感染症拡大により「O2O」の販売進捗にマイナス影響

2020年 第2四半期連結決算概要 [累計比較]

セグメント別営業利益 (セグメント間取引控除前)



クラウド・ホスティング事業

- ✓ 「CloudCREW」の開始により売上原価および人件費が増加し減益

セキュリティ事業

- ✓ 売上伸長により新規投資に伴い増加した費用（人件費/ソフトウェア費）を吸収し増益

ソリューション事業

- ✓ 「GMO電子印鑑Agree」の顧客拡大施策および広告費の増加により営業利益減少

2020年 第2四半期連結決算概要 [四半期比較]

- ✓ 前年2Q比、売上高はセキュリティ事業およびマネージドクラウドが牽引
- ✓ Agreeのキャンペーン施策およびマネージドクラウド1Qのワンショット売上の影響により前四半期比では減収

単位： 百万円	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2020年 1Q	2020年 2Q	前年2Q比	前四半期比
売上高	3,239	3,212	3,434	3,445	3,336	+3.0%	△3.2%
営業利益	351	324	367	415	396	+12.9%	△4.5%
経常利益	357	338	393	493	428	+20.0%	△13.0%
親会社 帰属利益	306	287	153	359	338	+10.5%	△5.9%

2020年 第2四半期セグメント情報 [四半期比較]

- ✓ クラウド・ホスティング事業は、マネージドクラウドサービス「CloudCREW」の販売拡大により増収増益
- ✓ セキュリティ事業は国内および欧州・米国で大手顧客を中心に売上伸長し増収増益
- ✓ ソリューション事業は、「電子印鑑Agree」のキャンペーン施策および「O2O」の販売進捗遅れにより減収

売上高				営業利益			
百万円				百万円			
セグメント	2019年 2Q	2020年 2Q	前年 同期比	セグメント	2019年 2Q	2020年 2Q	前年 同期比
クラウド・ホスティング	1,392	1,411	+ 1.3%	クラウド・ホスティング	72	82	+ 12.9%
セキュリティ	1,685	1,781	+ 5.7%	セキュリティ	415	474	+ 14.3%
ソリューション	253	250	△ 1.3%	ソリューション	△136	△157	-
消去又は 全社	△185	△101	-	消去又は 全社	0	0	-
連結計	3,239	3,336	+ 3.0%	連結計	351	399	+ 12.9%

連結貸借対照表

単位：百万円	2019年12月末	2020年6月末	増減率
流動資産	6,864	6,888	+0.3%
(現金預金)	4,433	4,606	+3.9%
(売掛金)	1,509	1,458	△3.4%
固定資産	3,089	3,417	+10.6%
(ソフトウェア)	1,141	1,367	+19.7%
(のれん)	-	-	-
(投資有価証券)	617	554	△10.1%
(関係会社株式)	57	57	-
資産合計	9,954	10,305	+3.5%
負債	3,519	3,551	+0.9%
(前受金)	1,753	1,768	+0.8%
(借入+リース債務)	284	270	△4.9%
純資産	6,434	6,754	+5.0%
(株主資本)	6,204	6,354	+2.4%
(その他包括利益累計)	203	52	△74.3%
(非支配株主持分)	26	346	+1208.1%
負債・純資産合計	9,954	10,305	+3.5%

主な資産増減要因

- 現金預金
+172百万円
- 工具器具備品
+108百万円
- ソフトウェア
+225百万円

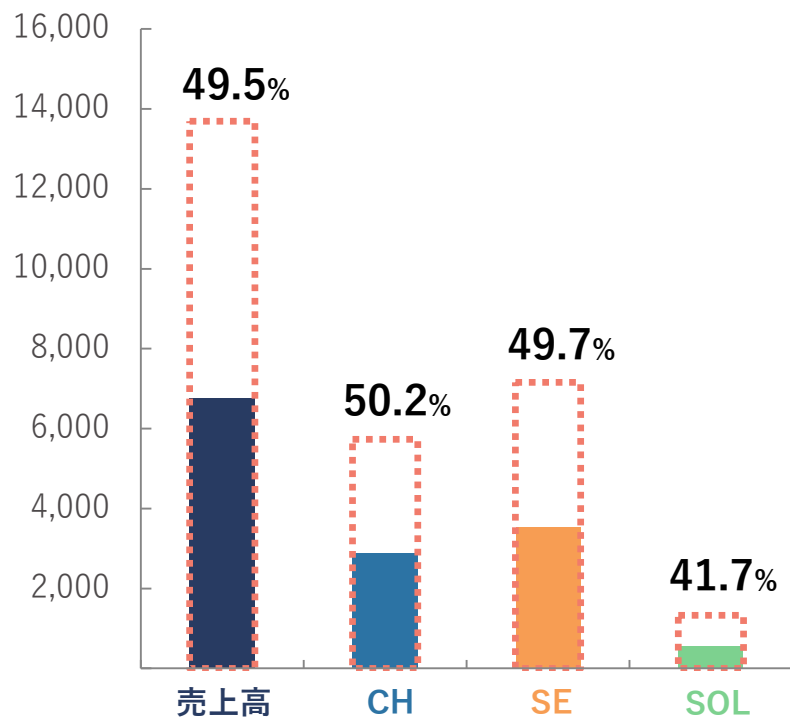
主な負債増減要因

- 未払金
△101百万円
- 未払費用
△39百万円

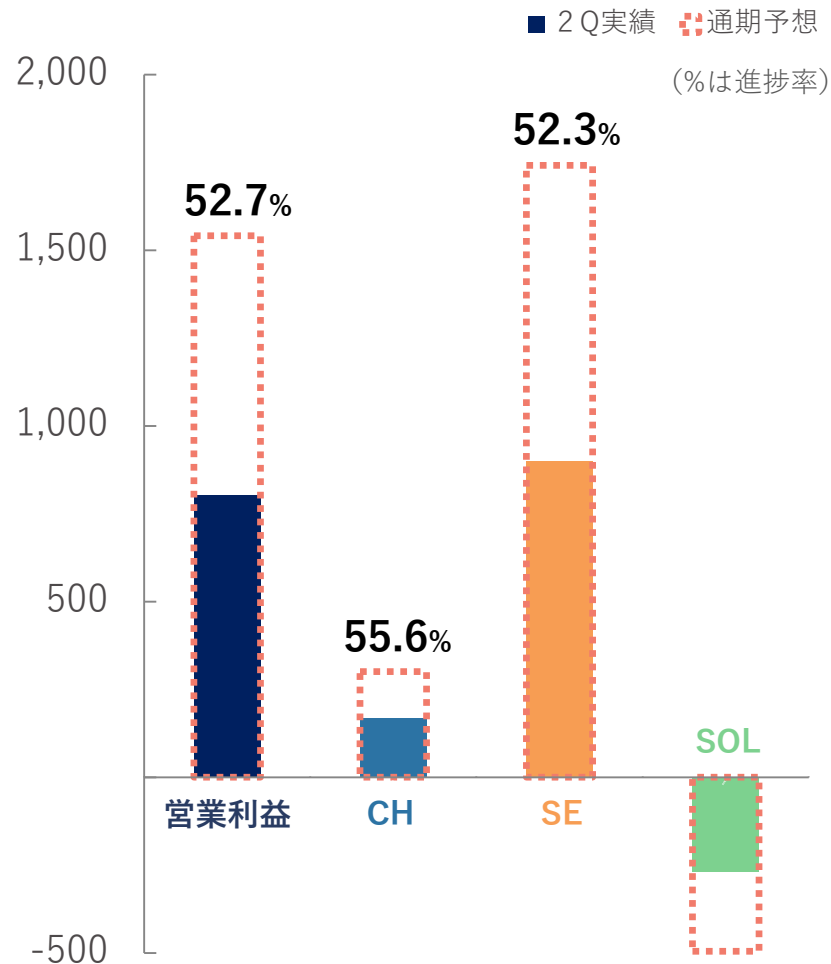
2020年 業績予実比較

売上高

単位：百万円



営業利益



CH: クラウド・ホスティング事業 SE: セキュリティ事業 SOL: ソリューション事業

2020年 通期業績予想

- ✓ セキュリティ事業およびソリューション事業の伸張により
新規開発投資等の費用増加をこなし増収増益を計画

単位:百万円	2019年12月期 (実績)	2020年12月期 (予想)	2019年比
売上高	13,109	13,691	+ 4.4%
営業利益	1,439	1,542	+ 7.1%
経常利益	1,485	1,570	+ 5.7%
親会社帰属利益	1,073	1,132	+ 5.5%
1株当たり 純利益(円)	93.18	98.27	-

2020年 通期業績予想〔セグメント別〕

- ✓ クラウド・ホスティング事業は「CloudCREW」体制強化で増収増益計画
- ✓ ソリューション事業は電子契約サービスおよびカークラウド事業合弁化による新規市場開拓に注力

売上高

単位： 百万円	2019年 12月期 (実績)	2020年 12月期 (予想)	2019年比
クラウド・ ホスティング	5,611	5,734	+2.2%
セキュリティ	6,884	7,161	+4.0%
ソリューション	1,013	1,328	+31.1%
消去又は 全社	△400	△ 532	—
連結計	13,109	13,691	+4.4%

営業利益

単位： 百万円	2019年 12月期 (実績)	2020年 12月期 (予想)	2019年比
クラウド・ ホスティング	291	301	+3.4%
セキュリティ	1,677	1,742	+3.9%
ソリューション	△530	△ 495	—
調整	+ 0	△ 6	—
連結計	1,439	1,542	+7.1%

3-1. 事業概況

クラウド・ホスティング事業

安全なクラウド基盤の提供

クラウドシステム構築支援と運用サポートを提供

AWS請求代行&アセスメント支援 アセスメントクラウド

- AWSリセール



クラウド監視・運用代行・構築 マネージドクラウド

- CI (クラウドインテグレーション)
- MSP (監視・運用)
- ソリューション提供

- 3つの強み -

1. 自社運営の**カスタマーサポート**
2. 自社サービスの**顧客基盤**
3. 24年の実績に基づく**運用ノウハウ**

- 充実のサービス -



クラウド設計・
構築



事前検証 (PoC)
支援



クラウド移行・
導入支援



クラウドセキュリティ
導入支援



クラウドアセスメント
コンサルティング

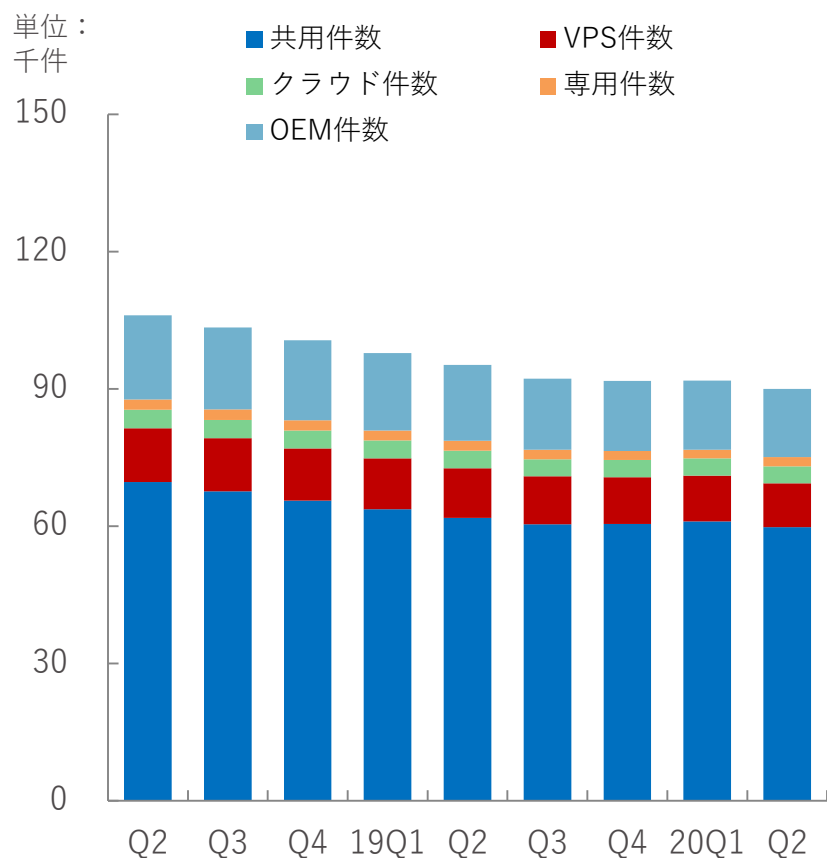


脆弱性診断

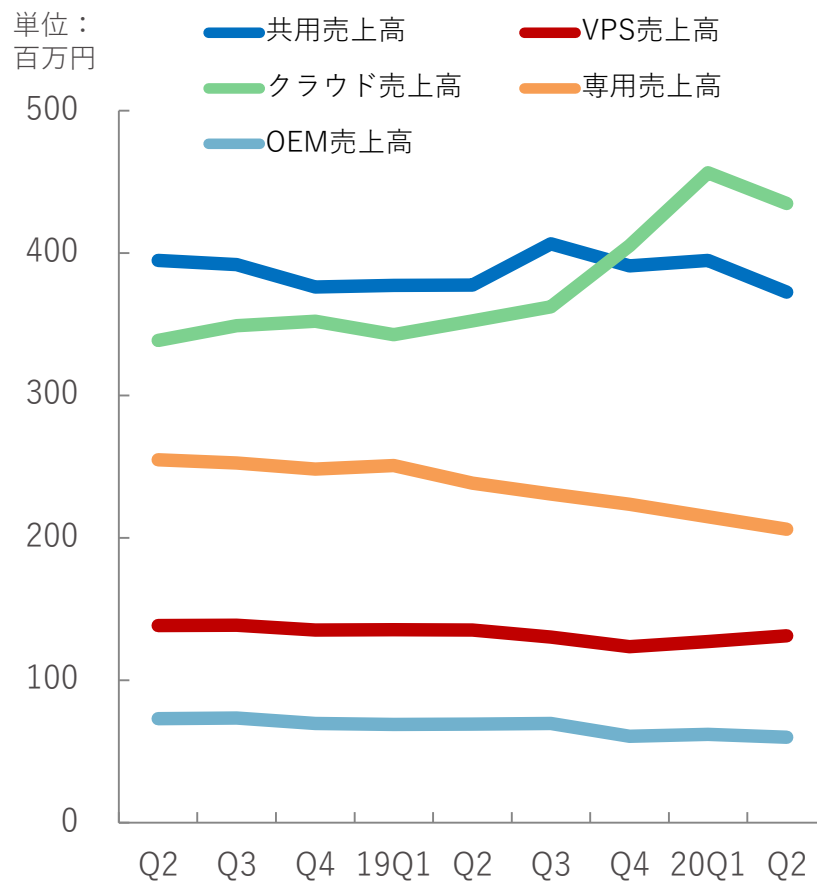
クラウド・ホスティング事業 商材別実績推移

マネージドクラウドサービスの売上増加により牽引

四半期別 商材別件数

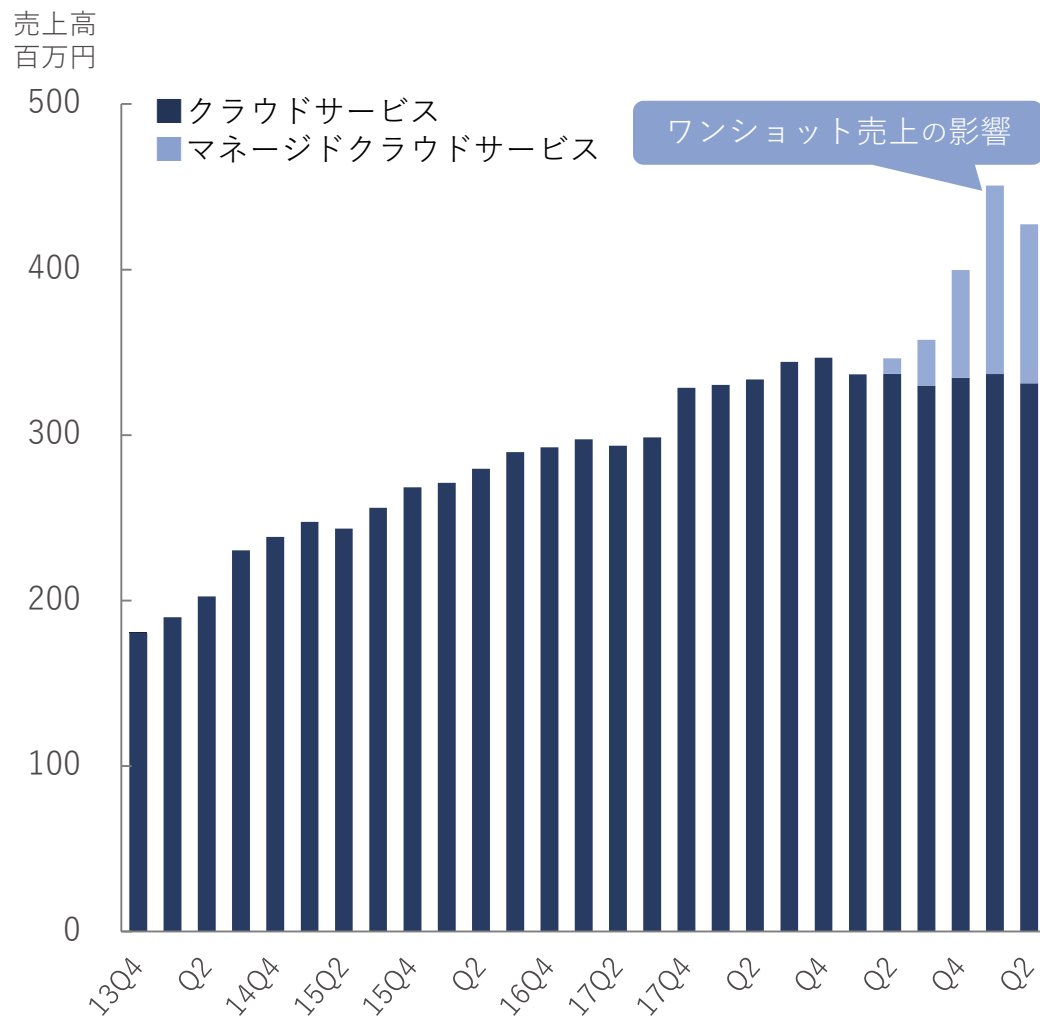


四半期別 商材別売上高



クラウドサービス売上高推移

マネージドクラウドサービスは継続して販売好調推移



2020年第2四半期

売上高：**427**百万円

前年同期比：**+23.4%**

3-2. 事業概況

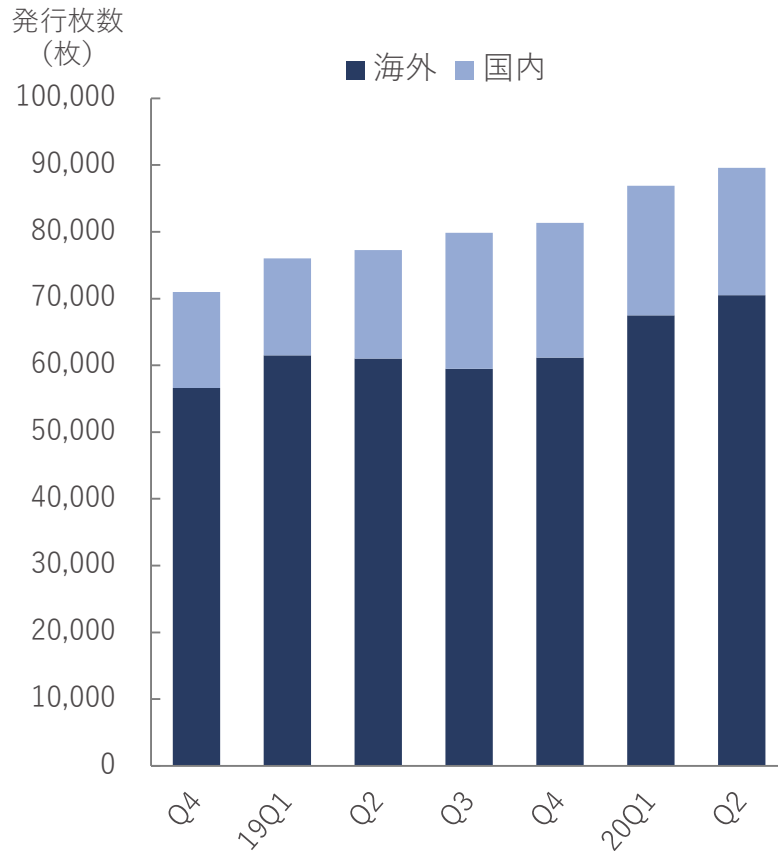
セキュリティ事業

電子認証により、通信（取引）を守る

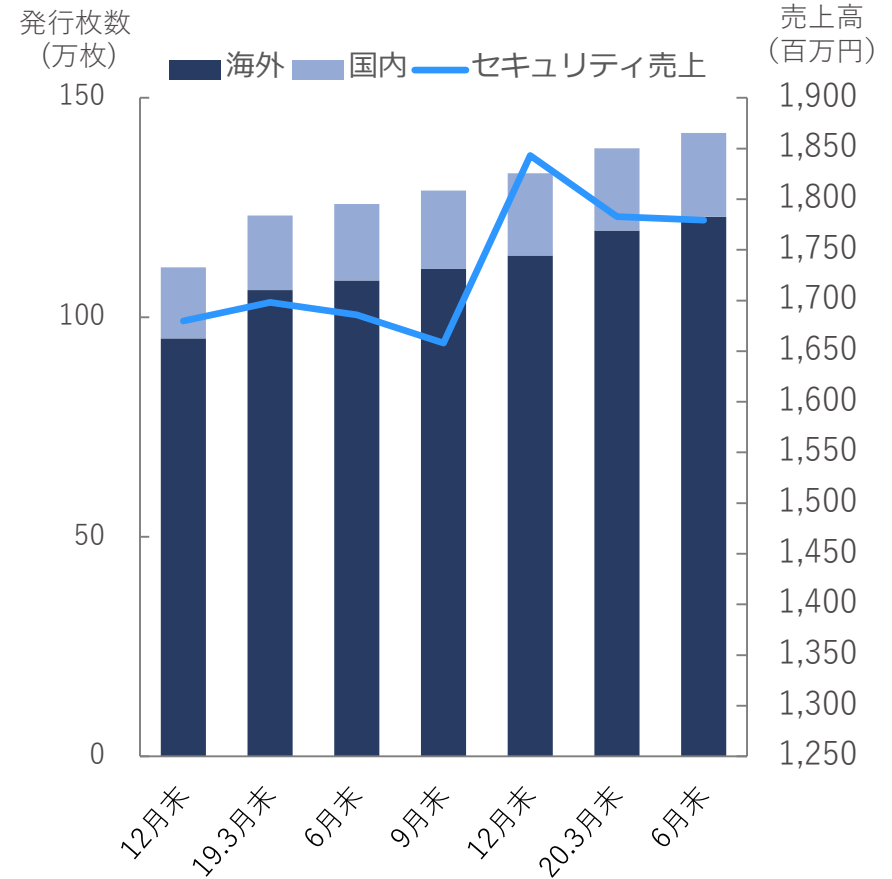
SSL証明書発行枚数

国内および欧州・米国で大手顧客への販売が堅調に推移

新規発行枚数※1



月末有効枚数※2



※1 枚数無制限契約及び毎月大量発行の枚数を調整した数値

※2 有効枚数とは、現在電子証明書の有効期限内であり実際に利用されているアクティブな枚数

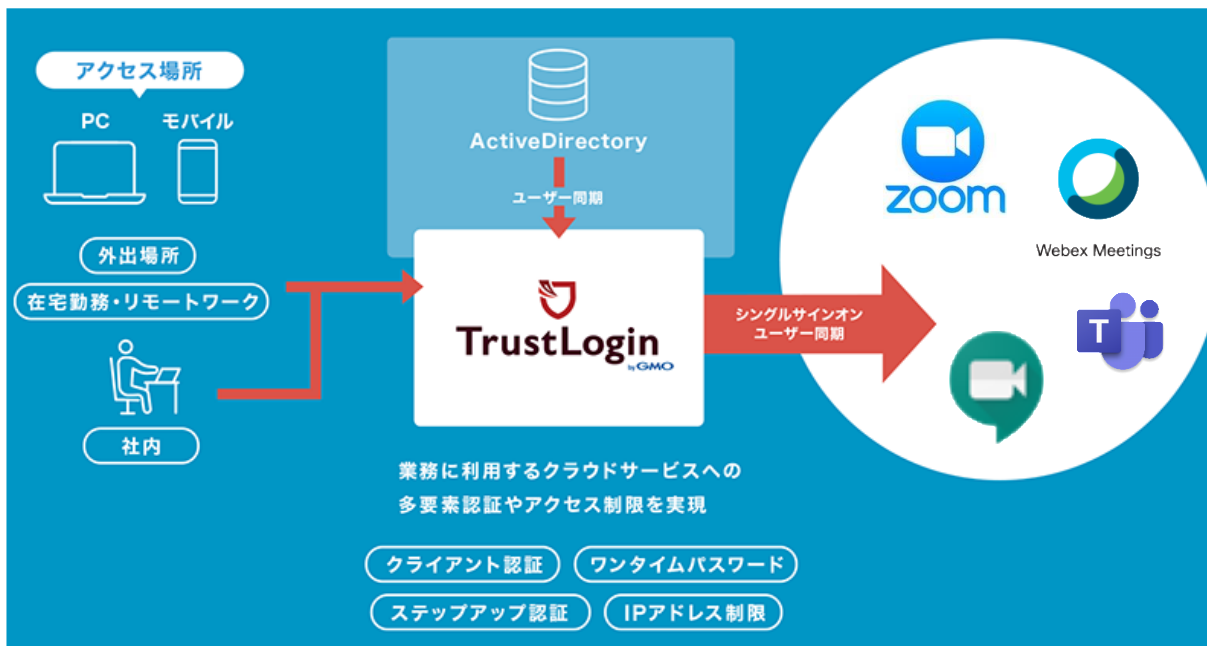
DocuSign社とテクノロジーパートナーシップを締結



DocuSign社が展開するクラウドサービスのユーザーへ
グローバルサインの電子署名を提供

テレワーク環境のセキュリティ強化を支援

「Zoom」「Cisco Webex」などのWEB会議サービスと連携



トラスト・ログインは多くの企業に選ばれています



※日本マーケティングリサーチ機構調べ 調査概要2020年2月期_ブランドのイメージ調査

3-3. 事業概況

ソリューション事業

プラットフォーム IoTソリューションサービスの提供

“脱ハンコ”に向けた法整備が進む

4月14日

はんこのデジタル化に対し、IT相の発言が話題に

はんこ文化がテレワークの妨げになっているとの指摘に対し、IT相による「役所の届け出はデジタル化が進んでいる。民間と民間で話し合ってもらえない」と発言し話題となった。

→ **GMOインターネットグループ全体で、印鑑の完全廃止の方針を決定**

4月27日

首相により押印等のデジタル化に向けた法制度や慣習見直しを指示

経済財政諮問会議において首相が「デジタル化に向けた法制度や慣習の見直し」を指示。行政手続きにおける押印や書類提出などの慣行を見直し、デジタル化に向け簡素化するよう促す。

6月19日

政府によるガイドライン「押印についてのQ&A」が公表

政府がテレワーク推進のため、内閣府・法務省・経済産業省によりガイドラインを発表。契約書への押印は必ずしも必要なく、代替として電子署名の利用を提示。

→ **Agreeは、上記ガイドラインにおける押印の代替手段すべてに対応可能**

7月8日

政府・規制改革推進会議・経済4団体により共同宣言を表明

内閣府の規制改革推進会議において「書面、押印、対面」を原則とした制度・慣行・意識の抜本的見直しに向けた取組を表明。電子署名等の電子認証の周知、活用を提示。

わかりやすい電子印鑑サービスを目指して

6月 プラン名を改定

契約印プラン（電子サイン）

実印 & 契約印プラン（電子署名 & 電子サイン）



電子実印_{※1} サービス導入社数国内No.1_{※2}

※1 「電子署名」タイプの電子契約サービス ※2 2020年4月時点 当社調べ

差別化ポイントと電子印鑑市場の展望

中期ビジョン

AgreeとGlobalSignで電子印鑑市場を席巻



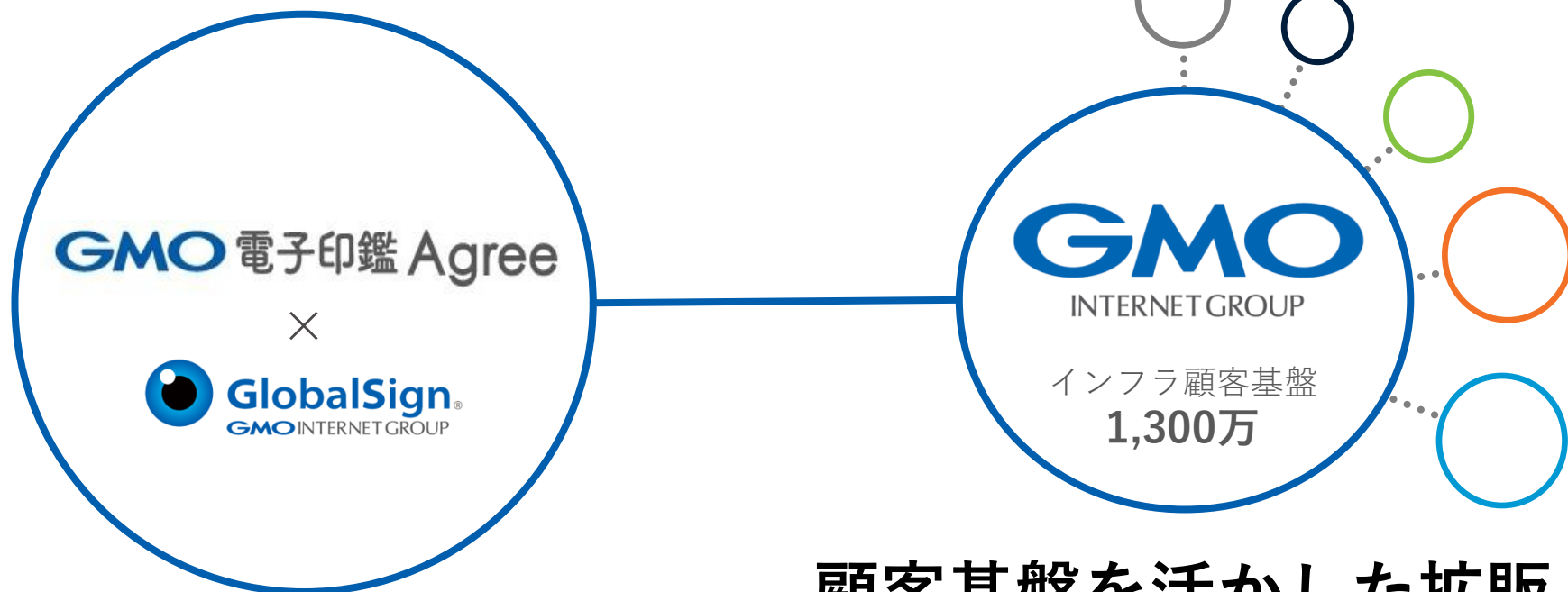
※1 2020年4月時点 当社調べ

※2 Netcraft社の「Netcraft SSL Survey」内Certificate Authority Market Share in Japan (JP) using Subject Country (2019年12月時点)

強み | グループシナジーを活かした展開

- GMOグローバルサインの持つ**認証局による電子署名**
- GMOインターネットグループの**1,300万^{※1}の顧客基盤**にアプローチ

認証局^{※2} × 最先端技術 (次頁)



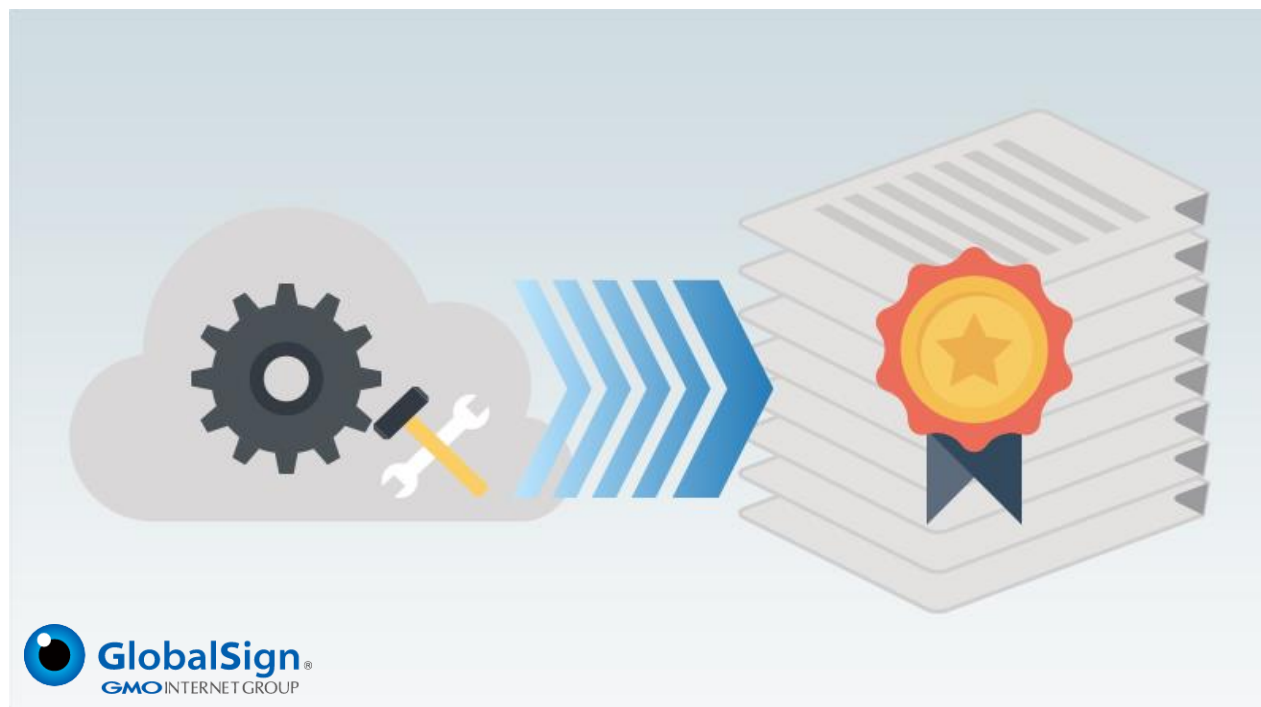
顧客基盤を活かした拡販

※1 2020年3月時点 ※2 電子証明書の信頼性の起点となり最上位に位置する認証局

電子印鑑ソリューションDSS(Digital Signing Suite)

GMOグローバルサインの持つ署名エンジンで 大量の電子署名をシンプルかつ高速に発行

一度に大量に発行が必要な契約書や帳票へ高速大量発行を実現し大企業のニーズに対応



2020年の取り組み ～No.1電子印鑑サービスへ～

組織体制の強化

- ・ 代表熊谷を中心としたグループ横断プロジェクトチームを結成。MTGを連日開催
- ・ 採用の加速により組織基盤を強化
- ・ GMOグローバルサインおよびGMOデジタルラボによる販売協力を開始
- ・ 下関の自社カスタマーサポートによる顧客サポート開始

プロモーション ブランディング

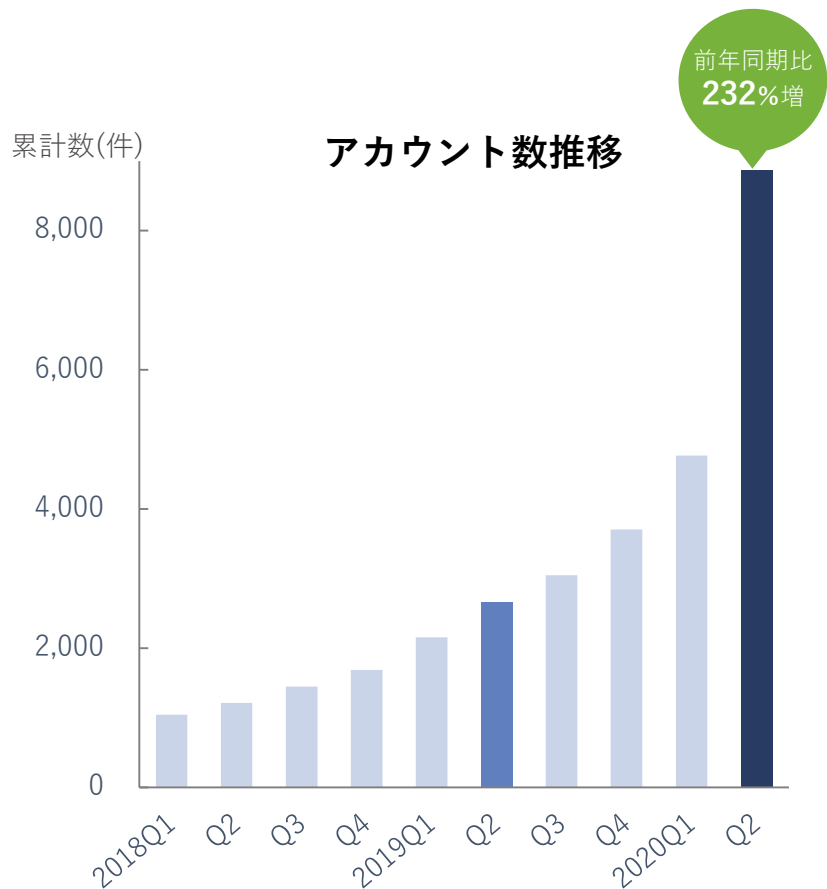
- ・ さよなら印鑑キャンペーン、テレワーク支援等の無償提供施策を実施
- ・ オウンドメディアを活用したサービス啓蒙施策を開始
- ・ プロモーションやサポートなど、動画コンテンツを拡充開始

No.1サービスを目指す 機能追加

- ・ ワークフロー固定機能：2020年1月
契約ワークフローにあらかじめ承認者を設定し送信を制限。内部統制の強化を可能に
- ・ オンライン決済機能（Agreeペイメント）：2020年3月
契約と同時に、相手先へ請求依頼が可能。都度決済と定期決済に対応
- ・ SMS送信機能：2020年8月予定
メール認証だけでなくSMS認証も可能に
- ・ AIによる契約書作成・レビュー支援機能を追加：2020年8月予定
「LegalForce」と連携。契約書作成から締結、管理までを一気通貫で実行可能に
- ・ 封筒機能：2020年下期予定
同じ相手に複数の契約書類をまとめて送信することが可能に
- ・ 対面契約機能：2020年下期予定
対面時の契約手続きをAgreeで完結可能に

アカウント数の推移

- 契約アカウント数は、前四半期（1Q）から**86%増加**
- 無償提供によるテレワーク支援およびGMOインターネットグループ顧客基盤活用し**契約数拡大**を目指す



2Qトピックス

名称変更でサービスをよりわかりやすく

- ・サービス名を「**GMO電子印鑑Agree**」へ
- ・プラン名を「**契約印プラン**」「**実印&契約印プラン**」へ

「さよなら印鑑キャンペーン」実施^{※1}

『みんなの“無駄ハンコ実態調査”2020』および参加者へ最長2年間の無償提供により**日本の脱ハンコ**を後押し

「トラスト・ログイン byGMO」連携強化

従来のシングルサインオンに加え、**ID連携**に対応^{※2}
業務効率化と**セキュリティ強化**を実現

※1：<https://www.gmo.jp/news/article/6832/>

※2：https://ir.gmocloud.com/news/press/globalsign/200624_3066.html ※3：https://ir.gmocloud.com/news/press/gmo-hs/200514_3054.html

電子実印のご利用状況

電子実印の署名数※₁が月間180万署名突破
国内企業では**圧倒的No. 1**※₂



➤ 導入企業 (AgreeおよびDSS導入企業：一部抜粋)

DocuSign®

Adobe Sign

SEIKO

DCS 三菱総研グループ
Mitsubishi Research Institute Group

wanbishi
ARCHIVES

P A S O N A

free

情報マネジメントシステム認定センター
ISMS Accreditation Center

TIPNESS

ANA ANA Business Solutions Co.,Ltd.

※₁ AgreeおよびGMOグローバルサイン「電子印鑑ソリューションDSS」のグローバルにおける署名数

※₂ 2020年6月時点

サービス普及に向けた取り組み

オウンドメディア開設

- 6月2日公開 -

日本の脱印鑑を応援するブログ

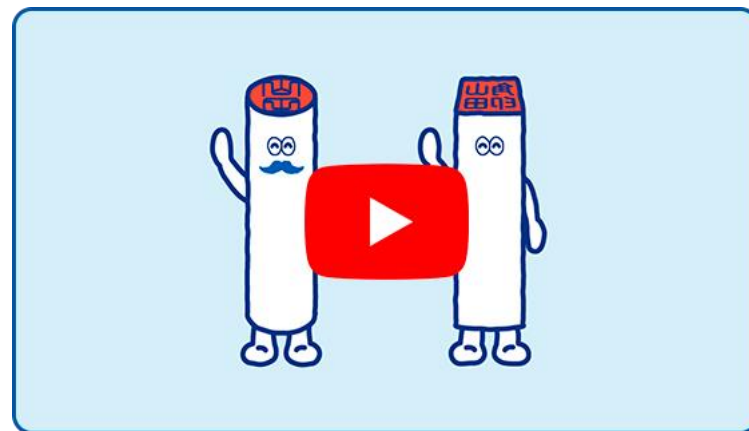
ハンコ脱出作戦



<https://www.gmo-agree.com/media/>

プロモーション動画公開

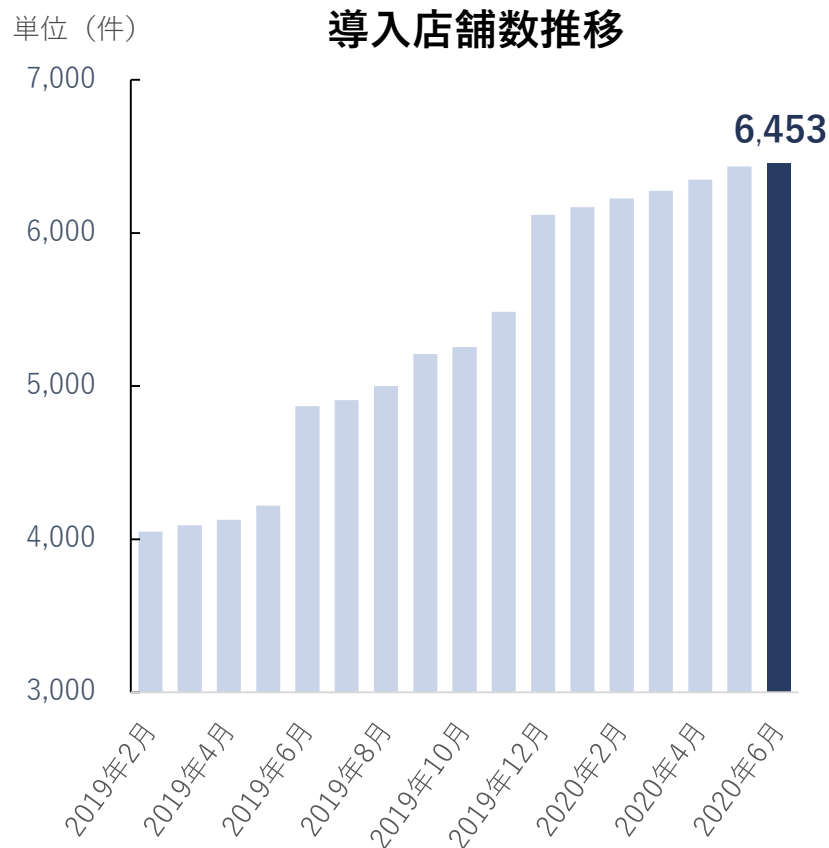
- 7月22日公開 -



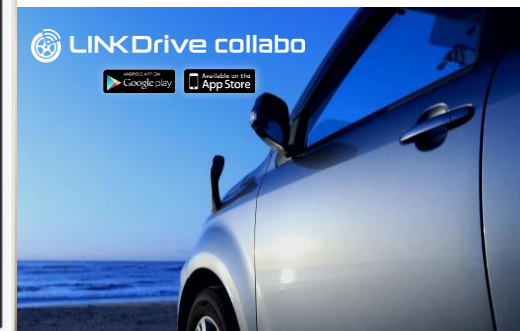
<https://www.gmo-agree.com/?pv>

Webソリューション O2O※

前年同期比で店舗数33%増加。大手顧客へのシフトが進捗



協業展開によるオリジナルアプリで
ストック売上の増加を目指す

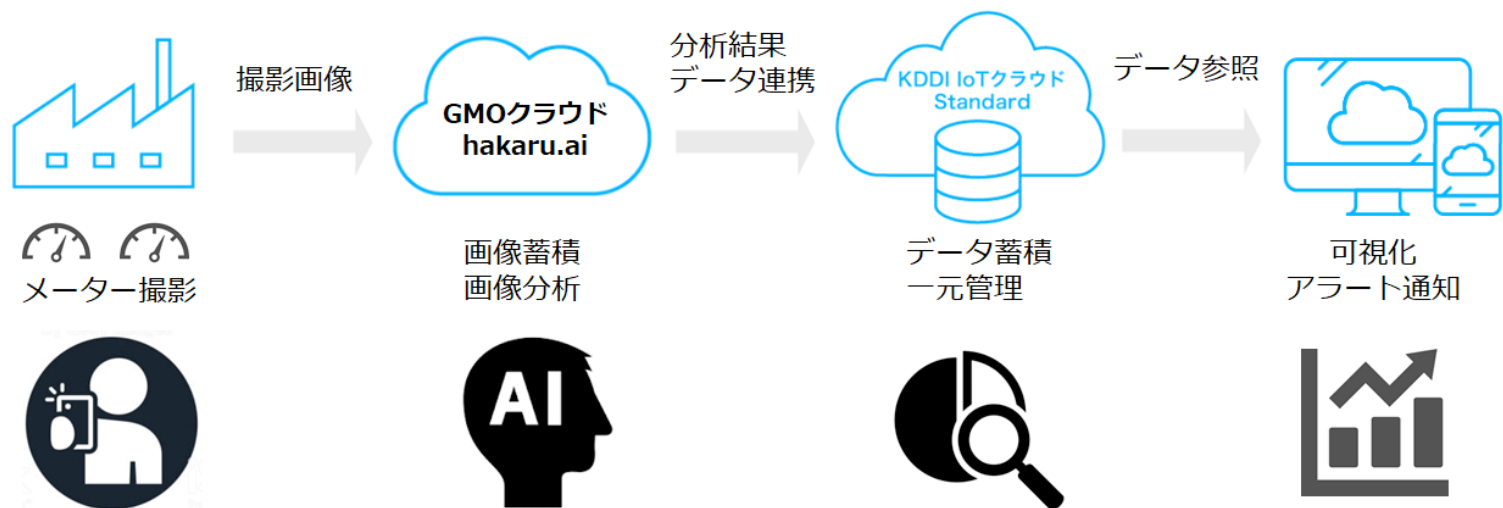


【詳細URL】 <https://gmo-app.jp>

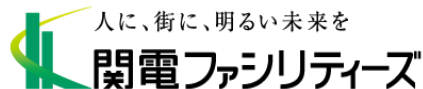
※O2O：オンラインとオフラインの購買活動が連携し合う、またはオンラインでの活動が実店舗の購買に影響を及ぼすサービスのこと

AI/IoTソリューション

「hakaru.ai byGMO」が KDDI社が提供する IoTクラウドサービスに採用



「hakaru.ai byGMO」は、国内大手製造業・ビル管理会社でご利用いただいています



GMO電子印鑑Agree參考資料

電子契約とは

- 「紙+押印」による従来の契約締結に代わり「**電子文書+電子署名または電子サイン**」で締結する契約
- 大きなメリットは、従来より「**早い**」「**コスト削減**」「**安心**」であること

▶▶ 電子契約の大きなメリット

早い

契約業務の効率化

コスト削減

郵送・保管費用カット & 印紙税も不要

安心

コンプライアンス強化

▶▶ 紙と電子契約の比較

	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
押印	印鑑 or サイン	電子署名・電子サイン
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

電子契約の利用イメージ



紙の契約



電子契約



GMO電子印鑑Agreeで対応できる契約書類

さまざまな**契約類型**でご利用いただけます

機密保持契約

売買契約

業務委託契約

工事請負契約

雇用契約

金銭消費貸借契約

派遣基本契約

賃貸借契約

代理店契約

保証契約

etc...

見積書、発注書、請書、検収書、請求書、領収書など **帳票にも対応可能**

一度に大量に発行が必要な契約書も帳票も

電子印鑑ソリューションDSSで高速大量発行を実現

サービス特長



電子署名・電子サインに両対応

文書の性質や相手にあわせた締結が可能

自社は電子署名で法令適合性や押印権限を限定、相手方は電子サインでスピーディに契約締結。



電子証明書

国内シェアNo.1の電子認証局と連携

全世界で2500万枚の発行実績がある証明書発行システムと直接連携。
電子認証局を子会社にもつ当社だからこそ実現できる信頼性を提供します。

GlobalSign®



Adobe Approved Trust List

Adobe認定のルート証明書を採用

Adobe社より要求される厳格な技術要件を満たす信頼性の高いルート証明書を使用。
Adobe Reader でも簡単に電子署名の有効性を検証でき、締結相手方にも安心いただけます。



税務対応も安心

電子帳簿保存法に標準対応

税法上で要求される検索機能や見読性を標準実装。
締結済みの電子契約を紙に印刷することなくそのまま長期保存が可能。



タイムスタンプ

認定タイムスタンプを標準付与／各種法令にも適合

時刻認証業務認定事業者（TSA）の認定タイムスタンプを標準付与。
時刻保証とともに非改ざん性も担保。e-文書法や電子帳簿保存法などの各種法令にも対応。

安全への取り組み

安全性



WAF (Web Application Firewall)

不正な攻撃からシステムを保護



セキュリティ診断

外部のセキュリティ専門業者による
ぜい弱性診断を定期的を実施



専用環境で署名鍵保管

すべての署名鍵は、堅牢な環境で
生成・保管し、不正利用を防止



ファイル暗号化

1つ1つの契約データごとに
個別に暗号化し保存



通信の暗号化

通信を暗号化し
盗み見や改ざんを防止



ISMS取得済

情報セキュリティマネジメントシステム
ISO/IEC 27001:2013・JIS Q 27001:2014

信頼性



データバックアップ

すべての契約データを毎日バックアップ



災害対策（遠隔地バックアップ）

すべてのバックアップデータを
関東および関西のデータセンターに格納



外部調達のない自社インフラ

20年以上 ホスティング事業と認証発行局
の運営を自社のインフラ上で提供

内部統制



操作ログ管理機能

契約文書の閲覧やダウンロード等
各種操作を保存しており追跡が可能

IP制限・多要素認証・外部IdP連携

社外からの業務外のアクセスや
パスワード漏洩の対策も万全

サポート



連絡窓口

電話・メール・ウェブフォーム
ウェブ会議システム

料金体系

お試しフリー

- ☑ 電子サインのお試し利用に

月額基本料金

無料

社内ID数 1 署名数 月10文書まで

電子サイン 利用料金

送信料 (月間 / 10文書まで)

無料

契約印プラン
(電子サイン)

- ☑ 気軽に使える電子サイン
- ☑ 初めての電子契約導入に最適

月額基本料金

¥10,000 (税抜)

社内ID数・署名数 無制限

電子サイン 利用料金

送信料 (1文書あたり)

¥100 (税抜)

実印 & 契約印プラン
(電子署名 & 電子サイン)

- ☑ 電子署名によるガバナンス強化
- ☑ 国内シェアNo.1電子認証局を採用
- ☑ 電子サインも併用可能。

月額基本料金

¥20,000 (税抜)

社内ID数・署名数 無制限

電子サイン 利用料金

送信料 (1文書あたり)

¥100 (税抜)

電子署名 利用料金

固定費用
(年間 / 電子証明書1枚)

¥8,000 (税抜)

送信料 (1文書あたり)

¥300 (税抜)

2020年6月24日より、サービスをよりわかりやすくお伝えできるようプラン名称を変更いたしました

主な機能一覧

操作・機能

コア技術	電子署名（電子署名法第三条準拠）	標準提供
	電子サイン（電子署名法第二条準拠）	標準提供
	ハイブリッド署名（電子署名+電子サイン）	標準提供
	手書きサイン	標準提供
	AATL認証（Acrobat上での署名検証が可能）	標準提供
	認定タイムスタンプ（署名時に付与）	標準提供
	SMS認証（ショートメッセージ送信）	オプション
	高度な手書きサインによる対面契約	2020年夏頃
機能	一括送信・CSVによる差込機能	標準提供
	フリーテキスト/チェックボックス設置	標準提供
	ユーザー権限・閲覧範囲設定	標準提供
	署名時の画像添付（本人確認書類添付）	オプション
	決済連携（Agreeペイメント）	オプション
	外部システム連携（Agree-API）	オプション
	封筒機能（同じ相手へ複数ファイルを同時送信）	2020年夏頃
署名環境	マルチブラウザ/スマートフォン対応	標準提供
	多言語対応（英語・日本語）	標準提供

セキュリティ・保守

セキュリティ	WAF (Web Application Firewall)	標準対応
	HSM (Hardware Security Module) による信頼性の高い鍵保管	標準対応
	ファイル単位での暗号化	標準対応
	通信の暗号化（SSL/TLS）	標準対応
	操作ログ管理	標準対応
	脆弱性診断（最低年1回実施）	標準対応
	ISMS (ISO27001) 認定	標準対応
	各種アクセス制限 （IP制限/OTP認証/クライアント認証/ステップアップ認証）	オプション
	外部IdP連携（SAML2.0）	オプション
	ワークフロー固定化	オプション
保守監視 (BCP)	eIDAS対応（欧州標準規格）	2020年予定
	日次データバックアップ	標準対応
	遠隔地バックアップ（DR）	標準対応
	24-365アラート監視	標準対応
	無停止バージョンアップ	標準対応



GMOクラウドグループは
One GMO CLOUD へ

当資料に関するお問合せ先

GMOクラウド株式会社 社長室 IR担当 中、松下

E-mail : [ir @gmocloud.com](mailto:ir@gmocloud.com) または <https://ir.gmocloud.com/contact/ir/> よりお問い合わせください。